

2. 地域別まちづくり構想

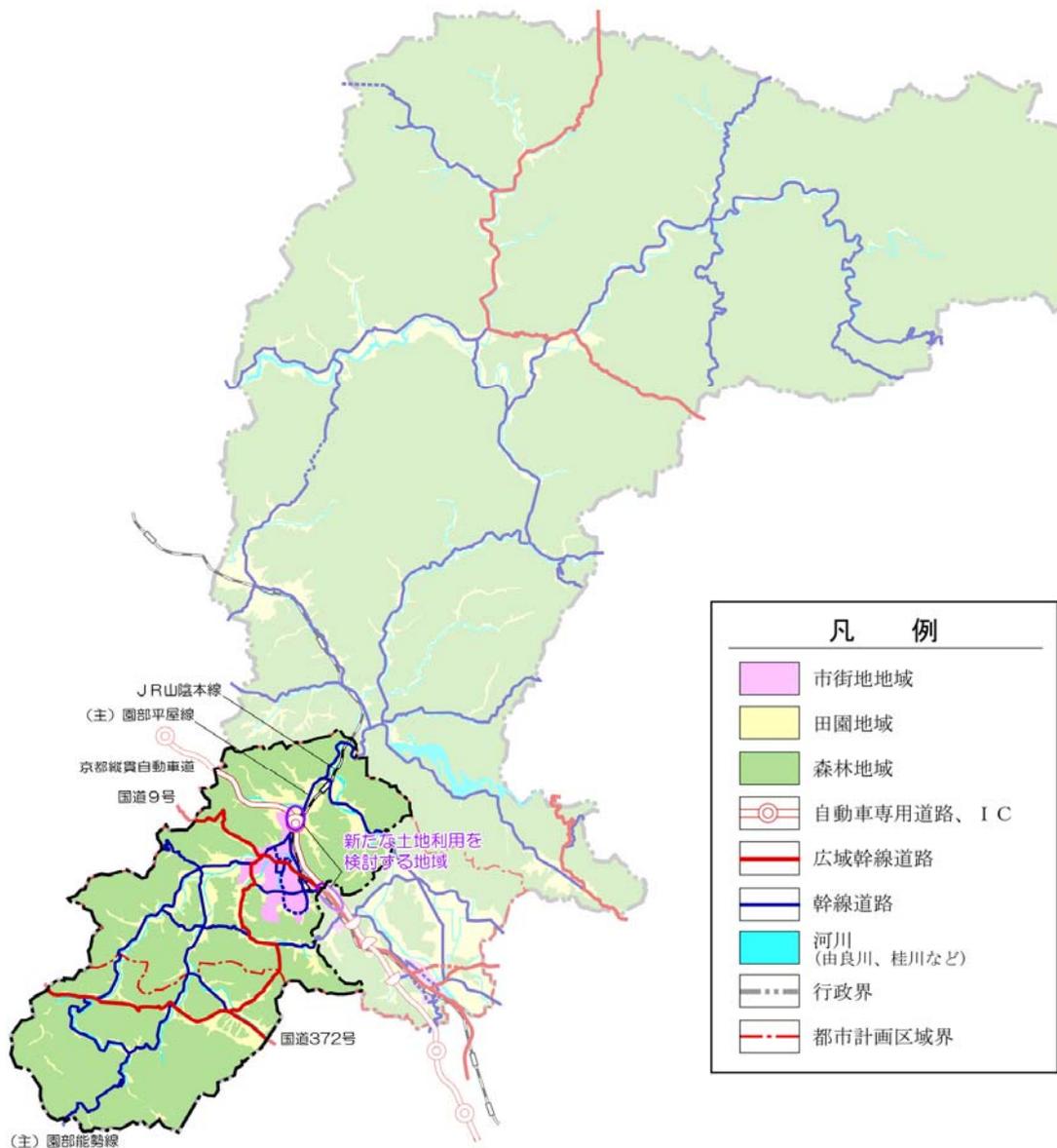
(1) 園部地域

① 全体構想における地域の位置づけ

園部駅や市役所などが集積している中心部が市街地地域（「都市サービスゾーン」、「市街地居住ゾーン」など）に位置づけられており、これら以外は田園地域と森林地域として位置づけられています。

市街地地域は、南丹市の中心市街地として都市サービス機能や行政・文化サービス機能の利便性を高めるとともに、横田地区や小山東町地区、内林町地区などの基盤整備実施地区での宅地化促進、既成市街地の再編、園部駅の利用促進などにより、コンパクトで住みやすい生活環境の創出を図ります。

京都市方面と丹後方面を連絡する広域幹線道路である京都縦貫自動車道や国道9号を中心とする広域的な道路ネットワークを構築しており、周辺都市や日吉・美山地域との連携を強化する主要地方道園部平屋線などの幹線道路の整備促進を図ります。

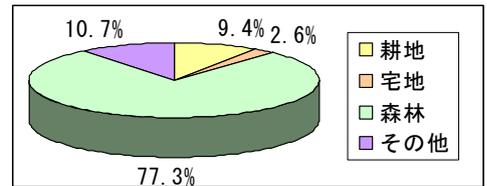


■ 全体構想における園部地域の位置づけ ■

② 地域の概況

園部地域は南丹市の南西部に位置し、西側は京丹波町、兵庫県篠山市、南側は亀岡市に接しています。

面積は 102.8k㎡（南丹市の 16.7%）で、このうち森林が 77.3%を占め、宅地は 2.6%となっています。



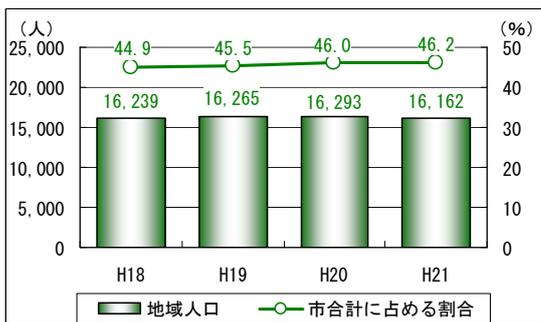
平成 21 年時点で、人口は約 16,200 人、世帯数は約 6,300 世帯となっており、人口は市合計の 46.2%を占めています。

世帯数は増加していますが、世帯人員は減少傾向にあり、平成 21 年時点では、2.57 人/世帯となっています。

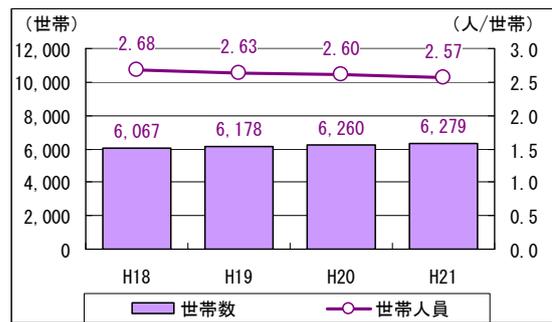
地域の北部を南東から北西にかけて、JR 山陰本線、京都縦貫自動車道、国道 9 号が通過しており、地域内には園部駅、船岡駅、園部 IC が設置されています。周辺都市と連絡する幹線道路としては、国道 9 号の他、国道 372 号などが通過しています。

市街地内には市役所をはじめとする公共公益施設が集中しており、主に近隣住民の日常的な買物などに利用されている本町商店街が形成されています。また、京都医療科学大学や京都建築大学校などの高等教育機関も多く立地しています。

南部には国の名勝地に指定されている府立自然公園「りり溪」があり、地域内には生身天満宮や黒田古墳などの歴史的資源も多く分布しています。



■人口の推移



■世帯数・世帯人員の推移

◇ 公共公益施設一覧 ◇

種別	名称			
庁舎等	南丹市役所(本庁)			
情報関連施設	南丹市国際交流会館	南丹市情報センター		
集会施設等	南丹市園部北部コミュニティセンター	南丹市園部南部コミュニティセンター		
保健福祉施設等	南丹市園部保健福祉センター	南丹市こむぎ山健康学園老人福祉センター		
観光関連施設	道の駅(京都新光悦村)			
公園施設	南丹市園部公園	南丹市園部木崎町公園	南丹市園部城南町公園	南丹市園部小山西町公園
	南丹市園部二本松公園	南丹市園部上木崎町公園	南丹市園部横田1号公園	南丹市園部横田2号公園
	南丹市園部横田3号公園	南丹市園部横田4号公園	南丹市園部横田5号公園	南丹市園部小山東町1号公園
	南丹市園部小山東町2号公園	南丹市園部新町公園	南丹市園部城南町防災公園	南丹市健康憩の園
	南丹市園部内林町1号公園	南丹市園部内林町3号公園	南丹市園部内林町4号公園	園部駅西口広場
	南丹市園部船阪親水公園			
農林水産施設	南丹市園部城南町農業総合施設			
義務教育施設	南丹市立園部小学校	南丹市立園部第二小学校	南丹市立川辺小学校	南丹市立摩気小学校
	南丹市立西本梅小学校	南丹市立園部中学校		
高等教育施設	京都府立園部高等学校	京都府立農芸高等学校	京都聖カタリナ高等学校	京都医療科学大学
	京都建築大学校	京都伝統工芸大学校	佛教大学園部キャンパス	
社会教育施設	南丹市園部公民館	南丹市立中央図書館	南丹市立文化博物館	
その他	南丹市園部共同墓地	南丹市園部女性の館	京都府立洪陽学校	

◇ 指定文化財一覧 ◇

指定区分		文化財の名称	
国指定 重要文化財	建造物	九品寺大門	普濟寺仏殿
		春日神社本殿	大山祇神社本殿
国指定名勝		瑠璃溪	
府指定文化財	建造物	摩気神社本殿、東摂社、西摂社 生身天満宮本殿、廻廊	鹿嶋神社本殿
	天然記念物	朝倉神社のスギ	
	史跡	黒田古墳	
府登録文化財	建造物	摩気神社絵馬舎、神門、鳥居 生身天満宮拝殿、秋葉社	武尾神社本殿
府文化財環境保全地区		摩気神社文化財環境保全地区	生身天満宮文化財環境保全地区

※国、府の文化財のうち建造物と史跡、天然記念物を記載



■園部公園



■生身天満宮



■本町商店街



■道の駅「京都新光悦村」

③ 園部地域のまちづくり構想

既存の都市基盤や公共施設などを活かして、南丹市の中心としての賑わいと活力のあるまちづくりや若者から高齢者まで全ての年代の人が住みやすい居住環境づくりを進めます。また、大学などの高等教育施設の集積を活かして、学術・文化交流によるまちづくりを進めます。

周辺部では、市街地の背景となる自然環境を保全・活用し、緑豊かで潤いのある地域づくりを進めます。



凡 例

地域界	教育施設	学術・文化交流ゾーン
都市計画区域界	公園施設	産業振興ゾーン
市街化区域	その他公共公益施設	田園環境保全ゾーン
JR山陰本線	文化財	森林環境保全ゾーン
自動車専用道路・I C	専用居住ゾーン	計画的開発検討ゾーン
国道、主要地方道等	市街地居住ゾーン	大規模公園（近隣公園以上）
河川	沿道サービスゾーン	
行政庁舎	都市サービスゾーン	

(2) 八木地域

① 全体構想における地域の位置づけ

八木支所などの公共施設が集積している八木駅周辺、および吉富駅周辺が市街地地域（「専用居住ゾーン」、「市街地居住ゾーン」など）に位置づけられており、これら以外は田園地域と森林地域として位置づけられています。

八木駅周辺は、園部市街地との連携、機能分担により、南丹市における都市拠点として、また八木地域の日常生活の活動の場として、八木駅の整備・利便性向上や近隣商業機能などの充実、周辺の田園環境と調和した魅力ある生活環境の創出を図ります。

吉富駅周辺は、田園景観と調和し、ゆとりのある居住環境を有する市街地へと計画的に誘導を図るとともに、国道9号沿道については、周辺の自然環境との調和に配慮しつつ、交通の利便性を活かした流通産業の誘致を図ります。

京都市方面と丹後方面を連絡する広域幹線道路である京都縦貫自動車道や国道9号を中心とする広域的な道路ネットワークを構築しており、周辺都市との連携を強化する国道477号や幹線道路などの整備促進を図ります。



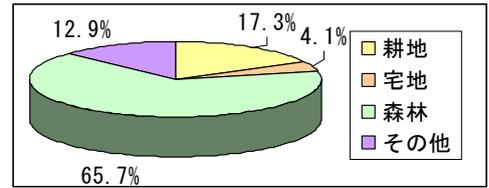
■ 全体構想における八木地域の位置づけ ■

第4章 地域別まちづくり構想

② 地域の概況

八木地域は南丹市の南東部に位置し、東側は京都市、南側は亀岡市に接しています。

面積は 49.6 km² (南丹市の 8.0%) で、このうち森林が 65.7% を占め、宅地は 4.1% となっています。



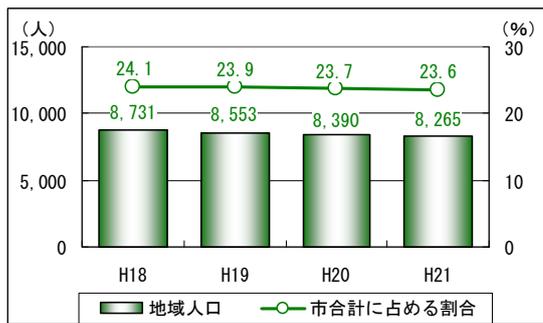
平成 21 年時点で、人口は約 8,300 人、世帯数は約 3,100 世帯となっており、人口は市合計の 23.6% を占めています。

世帯数はほぼ横ばいで、世帯人員は減少傾向にあり、平成 21 年時点では、2.67 人/世帯となっています。

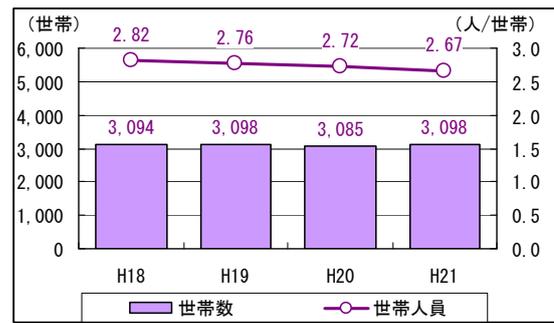
地域の西側を南東から北西にかけて、JR 山陰本線、京都縦貫自動車道、国道 9 号が通過しており、地域内には八木駅、吉富駅と八木東、八木中、八木西の 3 つの IC が設置されています。周辺都市と連絡する幹線道路としては、国道 9 号の他、国道 477 号などが通過しています。

八木駅周辺には、市役所の支所をはじめとする公共公益施設が集中しており、主に近隣住民の日常的な買物などに利用されている八木駅前商店街が形成されているほか、公立南丹病院も立地しています。

桂川 (大堰川) の河川敷には、テニスコートやグラウンド、親水広場などが整備されており、地域住民の憩いの場となっています。



■人口の推移



■世帯数・世帯人員の推移

◇ 公共公益施設一覧 ◇

種別	名称		
庁舎等	南丹市役所八木支所 (南丹市八木コミュニティ・防災センター)		
集会施設等	南丹市コミュニティプラザよしとみ		
保健福祉施設等	南丹市八木保健福祉センター	南丹市八木東部文化センター	
観光関連施設	南丹市八木温泉湯場施設		
公園施設	南丹市八木農村環境公園	南丹市八木米室公園	南丹市大堰川緑地公園 (運動公園)
	南丹市八木東公園	南丹市八木西地区コミュニティ公園	南丹市八木文覚ふれあい公園
	南丹市八木観音寺公園	南丹市八木梅ノ木谷公園	
防災施設等	南丹市八木防災センター		
農林水産施設	南丹市八木バイオエコロジーセンター		
義務教育施設	南丹市立八木小学校	南丹市立富本小学校	南丹市立新庄小学校
	南丹市立吉富小学校	南丹市立神吉小学校	南丹市立八木中学校
高等教育施設	公立南丹看護専門学校		
社会教育施設	南丹市八木公民館	南丹市八木郷土資料館	南丹市八木図書室
	その他 京都府立丹波支援学校		

◇ 指定文化財一覧 ◇

指定区分	文化財の名称	
府指定文化財	建造物	帝釋天堂 春日神社本殿
	史跡	坊田古墳群
府登録文化財	建造物	住吉神社本殿 荒井神社本殿
府文化財環境保全地区	住吉神社文化財環境保全地区 荒井神社文化財環境保全地区	

※国、府の文化財のうち建造物と史跡、天然記念物を記載



■八木駅



■八木駅前商店街



■大堰川緑地

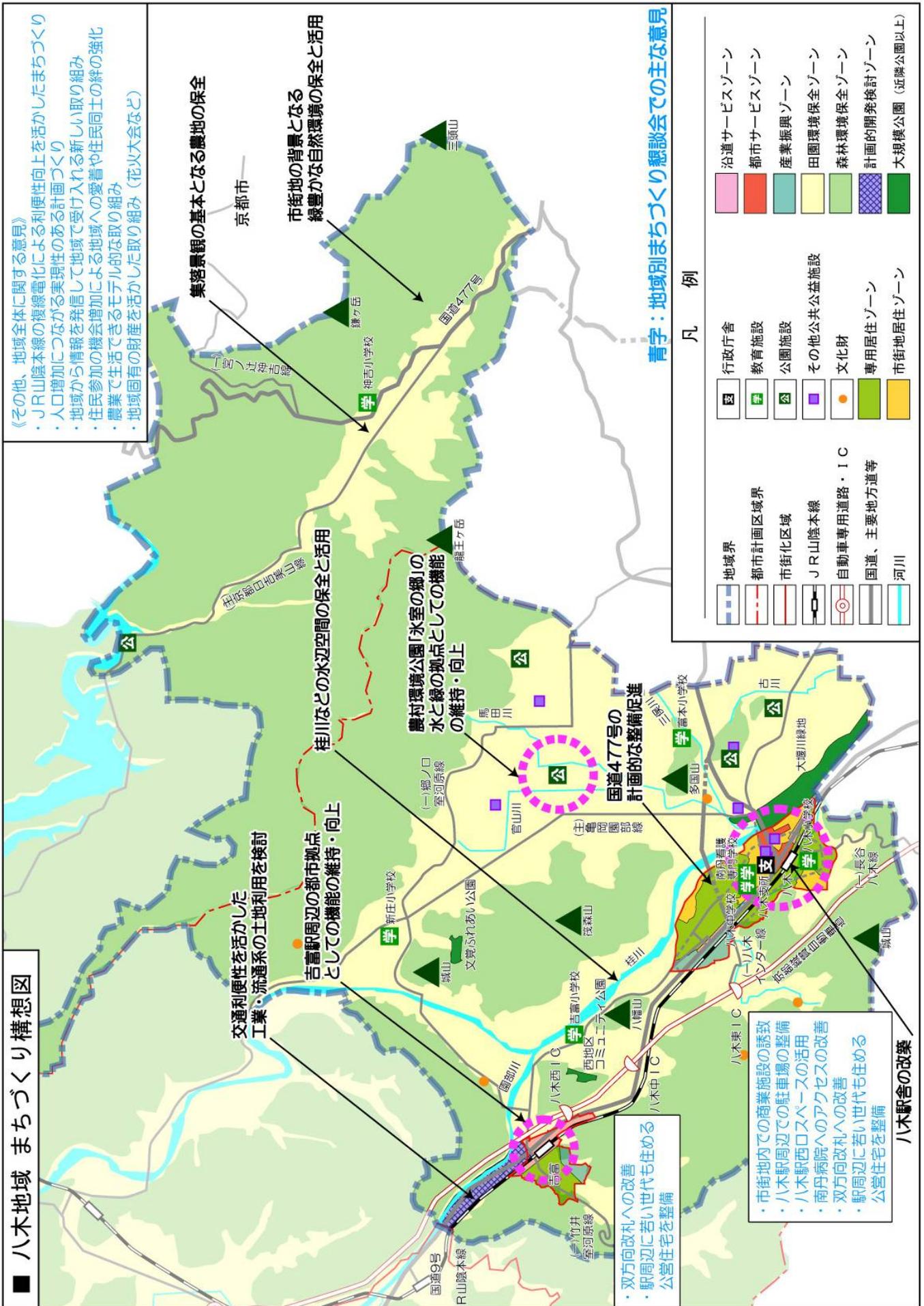


■農村環境公園 氷室の郷

③ 八木地域のまちづくり構想

市街化区域内での計画的な市街化や八木駅や吉富駅周辺の整備などにより、居住環境の向上を図り、恵まれた立地特性、交通特性を活かしたまちづくりを進めます。また、農村環境公園氷室の郷や大堰川緑地などの地域固有の資源のまちづくりへの活用を進めます。

周辺部では、市街地の背景となる自然環境を保全・活用し、快適な居住環境と営農環境の調和のとれたまちづくりを進めます。



(3) 日吉地域

① 全体構想における地域の位置づけ

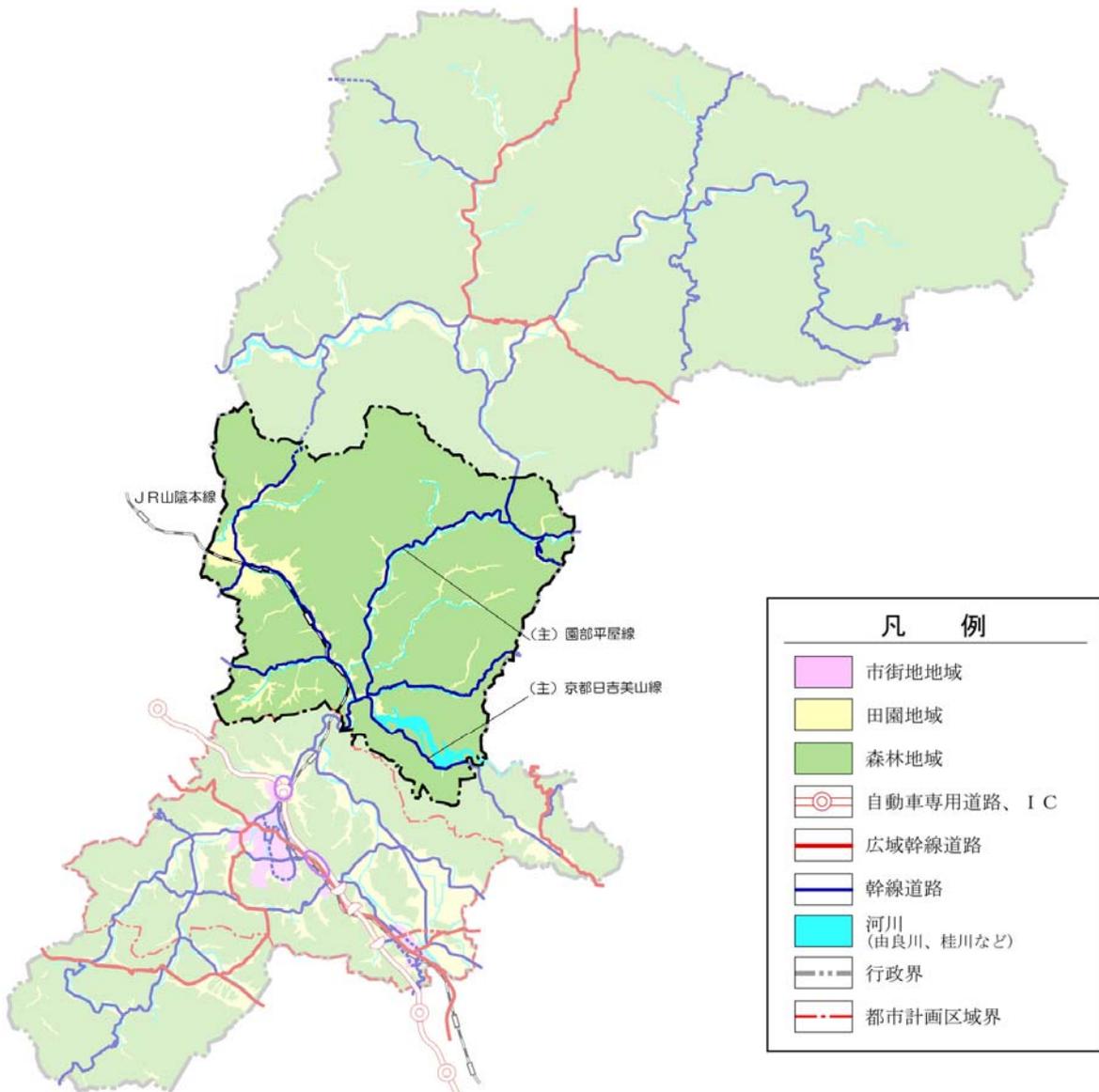
日吉支所周辺や、JR山陰本線の胡麻、鍼灸大学前、日吉駅の周辺、および幹線道路の沿道などが田園地域、その他の地域が森林地域に位置づけられています。

日吉支所周辺は、園部地域や八木地域の市街地と連携しながら、日常生活に不可欠なサービス機能の利便性の確保を図ります。

桂川の支流沿いに形成される農地は、貴重な農業生産の基盤であるとともに、背後の森林地域と一体となった優れた自然景観を形成しているため、適切に維持・保全を図ります。

日吉ダム周辺は、桂川の総合的な治水・利水機能、水源涵養や生態系の保全などの緑としての機能を保全するとともに、四季を通じて楽しめる観光・レクリエーション活動の場としての活用を図ります。

八木方面と美山方面を連絡する主要地方道京都日吉美山線、園部方面と美山方面を連絡する主要地方道園部平屋線などの幹線道路の整備促進を図ります。



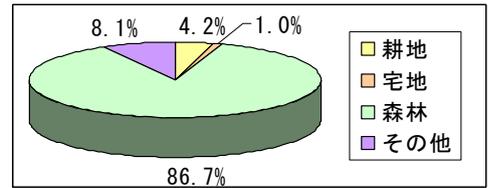
■ 全体構想における日吉地域の位置づけ ■

② 地域の概況

日吉地域は南丹市の中央部に位置し、西側は京丹波町、東側は京都市に接しています。

面積は123.5k㎡（南丹市の20.0%）で、このうち森林が86.7%を占め、宅地は1.0%となっています。

平成21年時点で、人口は約5,700人、世帯数は約2,100世帯となっており、人口は市合計の16.3%を占めています。

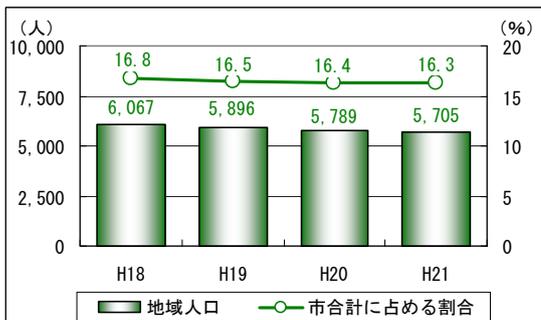


世帯数はほぼ横ばいで、世帯人員は減少傾向にあり、平成21年時点では、2.67人/世帯となっています。

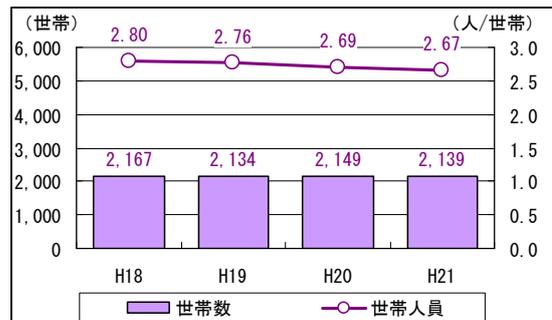
地域のほぼ中央を、園部方面と美山方面を連絡する主要地方道園部平屋線が通過しています。地域内には、JR山陰本線が通過しており、日吉駅、鍼灸大学前駅、胡麻駅が設置されています。

各駅の周辺には公共公益施設が立地しており、特に日吉駅周辺には市役所の支所をはじめとする施設が集中しています。また、胡麻駅には郷の駅胡麻屋が併設されており、地元の特産品の販売などが行われています。

スプリングスひよしや府民の森ひよしなどの観光レクリエーション資源が分布しています。



■人口の推移



■世帯数・世帯人員の推移

◇ 公共公益施設一覧 ◇

種別	名称		
庁舎等	南丹市役所日吉支所		
集会施設等	南丹市日吉市民センター	南丹市日吉胡麻コミュニティセンター	南丹市日吉殿田活力増センター
保健福祉施設等	南丹市日吉保健福祉センター	南丹市日吉興風交流センター	
観光関連施設	スプリングスひよし	南丹市日吉山の家	府民の森ひよし
公園施設	南丹市日吉木住親水公園	南丹市日吉国体記念公園	胡麻駅前広場
	鍼灸大学前駅広場	日吉駅前広場	南丹市日吉中村農村公園
	南丹市日吉上胡麻農村公園		
防災施設等	南丹市日吉防災センター		
農林水産施設	南丹市日吉林業センター		
義務教育施設	南丹市立殿田小学校	南丹市立胡麻郷小学校	南丹市立殿田中学校
高等教育施設	明治国際医療大学		
社会教育施設	南丹市日吉町郷土資料館	南丹市日吉町生涯学習センター	南丹市日吉図書室

◇ 指定文化財一覧 ◇

指定区分		文化財の名称	
国登録有形文化財	建造物	ザイラー家住宅主屋	ザイラー家住宅音楽堂
府登録文化財	建造物	多治神社本殿	
府文化財環境保全地区		多治神社文化財環境保全地区	

※国、府の文化財のうち建造物と史跡、天然記念物を記載



■スプリングスひよし



■明治国際医療大学



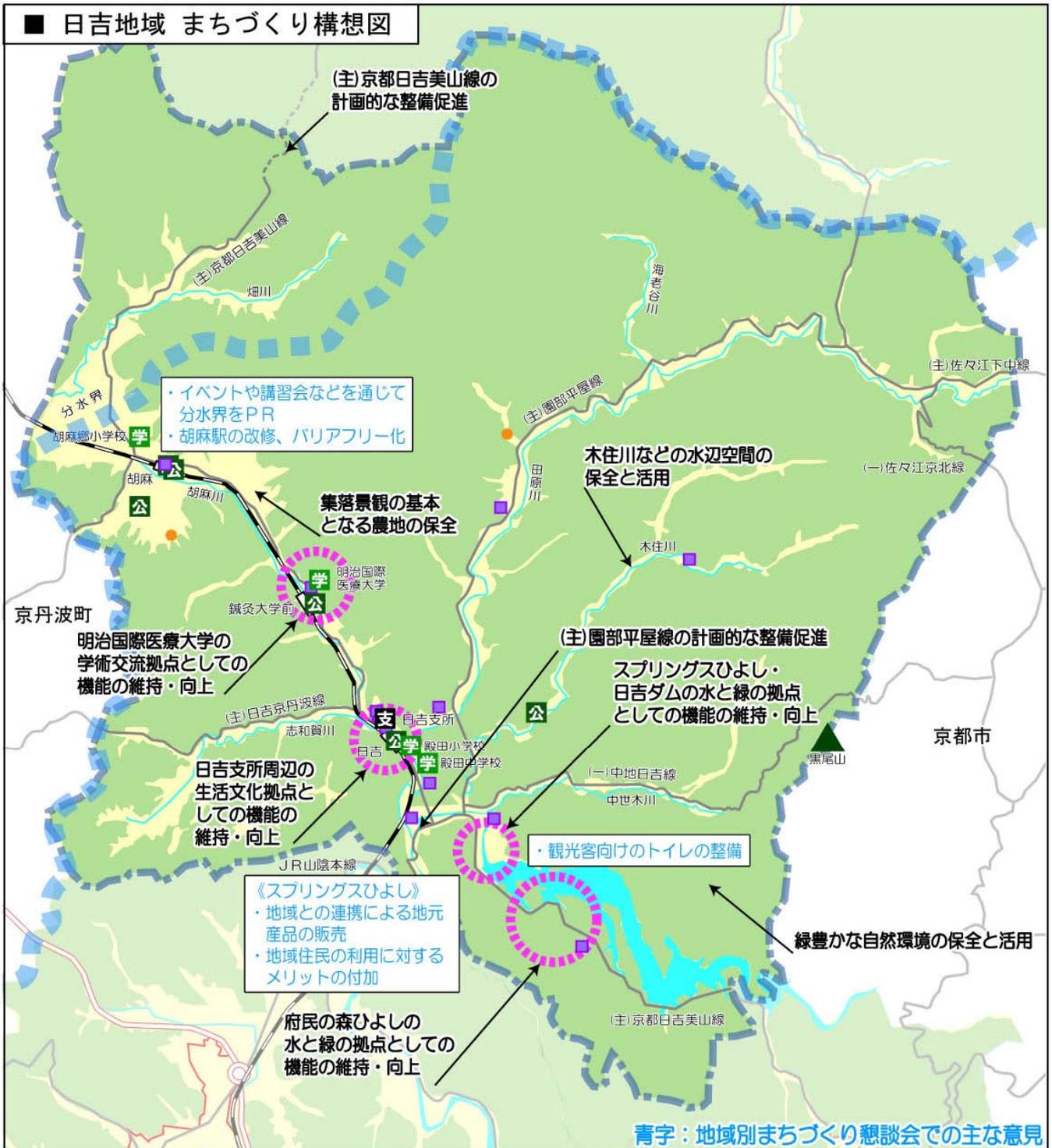
■郷の駅胡麻屋



■生涯学習センター

③ 日吉地域のまちづくり構想

府民の森ひよしや日吉ダム、スプリングスひよしをはじめとする観光レクリエーション資源や、緑豊かな山々に育まれた田園環境、全国的にも貴重な平地分水界に位置する立地特性を活かすため、緑や環境などに関する体験や講習会、健康づくりに関するイベントの開催などを通じて、多様な交流を育むまちづくりを進めます。



凡 例

	地域界		公園施設
	J R 山陰本線		その他公共公益施設
	国道、主要地方道等		文化財
	河川		田園環境保全ゾーン
	行政庁舎		森林環境保全ゾーン
	教育施設		

《その他、地域全体に関する意見》

- ・ J R 山陰本線の乗り継ぎ改善、複線化によるメリットの活用
- ・ J R 山陰本線の園部駅～鍼灸大学前駅の増発による学生などの利便性の向上
- ・ スクールバスの維持
- ・ インターネットの活用による生活利便性の向上、地域の活性化
- ・ パーチャル市民、ファンクラブなどの新しい取り組み
- ・ 古民家を地域で管理するしくみづくり
- ・ 地域住民と行政の協働のしくみづくり（地域による美化活動など）
- ・ 自然環境を守る風土を活かしたまちづくり（あじさいロードなど）

(4) 美山地域

① 全体構想における地域の位置づけ

美山支所や道の駅などの公共施設が立地する幹線道路の沿道や由良川などの河川沿いが田園地域、その他の地域が森林地域に位置づけられています。

美山支所周辺は、園部地域や八木地域の市街地と連携しながら、日常生活に不可欠なサービス機能の利便性の確保を図ります。

由良川の支流沿いに形成される農地は、貴重な農業生産の基盤であるとともに、背後の森林地域と一体となった優れた自然景観を形成しているため、適切に維持・保全を図ります。

森林地域では、かやぶき民家群や芦生原生林をはじめとする貴重な地域資源を保全・活用しながら、自然とのふれあい豊かな地域整備を進めます。

小浜市方面と京都市方面を連絡する国道162号などにより、周辺都市との連携強化を図ります。また、主要地方道京都日吉美山線など、日吉地域との連携を強化する幹線道路の整備促進を図ります。

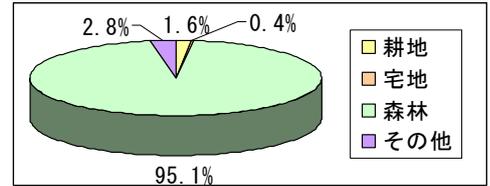


■ 全体構想における美山地域の位置づけ ■

② 地域の概況

美山地域は南丹市の北部に位置し、北側は福井県おおい町、東側は滋賀県高島市と京都市、西側は綾部市と京丹波町に接しています。

面積は 340.5k m² (南丹市の 55.2%) で、このうち森林が 95.1%を占め、宅地は 0.4%に留まっています。



平成 21 年時点で、人口は約 4,800 人、世帯数は約 1,900 世帯となっており、人口は市合計の 13.8%を占めています。

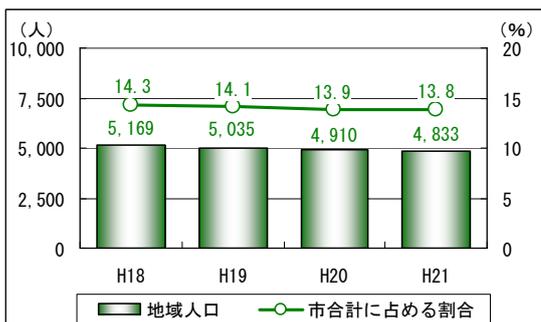
世帯数はほぼ横ばいで、世帯人員は減少傾向にあり、平成 21 年時点では、2.52 人/世帯となっています。

周辺都市と連絡する幹線道路としては、国道 162 号の他、主要地方道綾部宮島線などが通過しています。また、園部・日吉方面と連絡する幹線道路として主要地方道園部平屋線が通過しています。

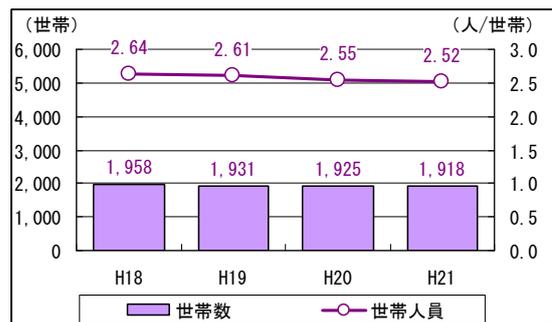
幹線道路の沿道に集落が点在しており、市役所の美山支所の周辺や道の駅周辺に公共施設が集まっています。

自然景観と茅葺き民家が調和するかやぶきの里は、伝統的な技法とともに継承された歴史景観が評価され、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

地域の北東部には、約 2,000ha の広大な芦生原生林があり、良好な自然景観を呈しています。



■人口の推移



■世帯数・世帯人員の推移

◇ 公共公益施設一覧 ◇

種別	名称		
庁舎等	南丹市役所美山支所		
集会施設等	南丹市美山基幹集落センター		
保健福祉施設等	南丹市美山保健福祉センター	南丹市美山高齢者コミュニティセンター	
観光関連施設	南丹市美山民俗資料館	南丹市美山茅葺保存センター	南丹市美山芦生山の家
	南丹市美山町自然文化村	道の駅(美山ふれあい広場)	南丹市美山和泉交差点観光交流広場
公園施設	南丹市美山大野ダム公園	南丹市美山岩江戸公園	南丹市美山やすらぎの広場
	南丹市美山安掛農村広場	南丹市美山安掛水辺公園	南丹市美山若草遊園地
	南丹市美山国体記念公園		
農林水産施設	南丹市美山農業振興総合センター		
義務教育施設	南丹市立知井小学校	南丹市立平屋小学校	南丹市立宮島小学校
	南丹市立鶴ヶ岡小学校	南丹市立大野小学校	南丹市立美山中学校
高等教育施設	京都府立北桑田高等学校美山分校		
社会教育施設	南丹市美山図書室	南丹市美山文化ホール	南丹市美山郷土資料館
	南丹市美山かやぶき美術館		
その他	南丹市美山上平屋火葬場		

◇ 指定文化財一覧 ◇

指定区分		文化財の名称	
国指定重要文化財	建造物	石田家住宅	小林家住宅主屋、小屋、土蔵
重要伝統的建造物群保存地区		南丹市美山町北伝統的建造物群保存地区	
国登録有形文化財	建造物	竹澤家住宅主屋	西尾家住宅主屋
		旧小山家住宅(田村屋螢庵)主屋	旧小山家住宅(田村屋螢庵)土蔵
		旧小山家住宅(田村屋螢庵)庭門及び塀	
府指定文化財	建造物	八幡神社本殿	
府登録文化財	建造物	道相神社本殿・拝殿	宝泉寺大師堂
府文化財環境保全地区		八幡神社文化財環境保全地区	道相神社文化財環境保全地区

※国、府の文化財のうち建造物と史跡、天然記念物を記載



■美山支所



■美山郷土資料館



■かやぶきの里



■美山ふれあい広場

③ 美山地域のまちづくり構想

今後とも、地域の人口、活力を維持していくため、芦生原生林や由良川をはじめとする自然環境や、かやぶきの里に代表される地域固有の歴史文化資産を活かした、個性豊かで活力のあるまちづくりを進めます。

農業体験やグリーンツーリズムに加えて、エコツーリズム、ヘルスツーリズムなどによるまちづくりを進めます。

日本風景街道に登録されている「美山かやぶき由良里街道」、「西の鯖街道」など、沿道の地域資源や景観を活かした地域づくりを進めます。

